

## 第1回安曇野市健康づくり推進協議会 会議概要

1	審議会名	第1回安曇野市健康づくり推進協議会
2	日 時	平成18年7月31日 午後1時30分から午後3時00分まで
3	会 場	穂高健康支援センター 集団指導室
4	出席者	高橋委員、石田委員、望月委員、早川委員、二木委員、中島委員、 青柳委員、伊藤委員、竹岡委員、岡田委員、藤田委員、小松委員、 原田委員
5	市側出席者	堀田健康福祉部長、丸山健康推進課長、大鷲、宮下、黒岩、高橋、太田 丸山、小松
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 1人
8	会議概要作成年月日	平成18年8月8日
協 議 事 項 等		
1	会議概要	
	(1) 開会 (丸山健康推進課長)	
	(2) 委嘱書の交付	
	(3) あいさつ (堀田部長)	
	(4) 自己紹介 (事務局・委員自己紹介)	
	(5) 安曇野市健康づくり推進協議会要綱について (事務局)	
	(6) 会長の選出	
	会長：高橋千治委員	
	会長あいさつ	
	(7) 会長から会長職務代理の指名	
	会長職務代理指名：石田一夫委員	
	会長職務代理あいさつ	
	(8) 協議	
	平成18年度安曇野市保健事業について	
	安曇野市健康づくり計画策定について	
	第2回健康づくり推進協議会の日程について	
	その他	
	(9) 閉 会 (丸山健康推進課長)	
2	協議概要	
	平成18年度安曇野市保健事業について (事務局より説明)	
	本来は年度当初にご協議いただくところだが、既に事業実施しているものもありご了承いただきたい。次回会議では、次年度の計画についてご意見をいただきたい。	
	安曇野市健康づくり計画策定について (事務局より説明)	
	会長：このことについてご意見ご要望等あればご発言ください。	

委員：女性に肺がんが多いのはなぜか。

事務局：肺CT検診で発見されるのは腺がんが多い。たばこ関係が薄い。この地域の特徴といわれている

委員：保健統計は年度集計か。

事務局：検診・教室は年度集計。人口動態は年集計。国民健康保険は5月集計。

委員：グループ分けの案（資料4 . ）と小委員会のグループ分けと内容が違うが。

事務局：グループ分けの案は、国の『健康日本21』のグループ分けである。市は糖尿病を循環器病に組み込んで検討する。

委員：結核レントゲン検診の対象者の年齢が変更された理由は何か。

事務局：平成17年に結核予防法の改正があり、年齢が変更となった。肺がんの早期発見のためにレントゲン検診は精度として疑問。肺がんCT検診の受診を勧めている。今年度申込には地域差がある。

委員：結核レントゲン検診の対象年齢からはずれ、また、肺がんCT検診を知らなければ、まったく肺の検診からははずされてしまい疑問が残る。肺がんCT検診のPR方法を検討してほしい。

委員：軽度発達障害児が増加している。健康づくり計画の中ではどこで反映されるのか。

事務局：休養・心の健康づくりグループで検討する予定。また、メンタルヘルスについては、高校・企業からもご意見を聞く予定である。

委員：組織図をみると、運動指導士等が少ないように見受けられる。今後の体制作りについて、どのように考えているか公民館活動も連携していきたい。

事務局：健康と運動が大切である。医療費削減になるような活動を取り入れたいが、具体的には考えていない。健康づくり計画の中でぜひご意見をお願いしたい。

会長：他に何かございますか。

委員：（意見なし）

第2回健康づくり推進協議会の日程について（事務局より説明）

次回日程は決まり次第連絡をする。また、資料は事前に送付する予定です。

その他

特になし

会長：以上で協議を終了します。